

予定はないが。)でも、英語が嫌いな人も苦手な人も、TOEIC に関しては諦めることはない、と私が自信をもって言いたい。だって勉強したらちゃんと点数とれたんだもの。

最後に、前回のTOEICの対策の際に相談にのっていただいた石原先生、国コミュの4年生の先輩に、この場を借りてお礼を申し上げます。ちゃんと目標点数とれました。ありがとうございます。また、もし気が変わって受験しようと思ったときには、ご指導よろしくをお願いします。

TOEIC と私

法学部3年 西村 瑠保理

「我が社の公用語を英語にします」というセリフから始まる某インスタント麺企業のCMがある。不安に駆られる中、必死に外国人の上司に立ち向かおうとする甲冑を着たサラリーマンたちを描いている。最初は「英会話の塾の宣伝か?」とも思ったが、最後には某社の看板商品が出てきて「これかい! (笑)」と安心させてくれたのと同時に、まるで某ネット関連企業を皮肉っているようでクスッとさせてくれた。その中に英検3級、TOEIC 300点というセリフが出てくる。点数云々はおいといてTOEFLを含めこれら日本人がどれか一つは必ずと言っていいほど受けている英語の資格だ。

特徴としてTOEICはビジネス色満載であり、TOEFLは学術的内容により小宇宙が生成されているといっても過言ではない。その点、英検は日常的なものからアカデミック、ビジネスと幅広い。英検は他の2つと違い、合格点さえとればよい。つまり満点の人も胴体着陸の人も等しく級がとれるのである。うむ、魅力的。勉強方法は、一次試験では3級までは文法中心で

よいだろうが、準2級以上になると話は変わる。文法力と共に語彙力をつけなければならない。さもないと、ギリで一次落ちという悲劇的現象が頻発する。ただ、単語帳をやりこむほどではなく参考書の単語のリストの意味が分かる程度でいいだろう。1級には記述問題もあるが今回は割愛させていただきたい。一次を突破すると次に待ち構えているのは面接だ。ここで重要なのはとにかく積極性をアピールし評価の一つ *attitude* の点を稼ぐことである。面接で何があるかわからないことも考慮し是非とも満点をいただいておきたい。さて、正直、大学生になるとTOEICの派手な出現に伴い英検の影は薄くなる。と言っても国内なら認知度もあり全く使えないこともないはず、多分。ここまで英検を例に話を進めてきたが、これら資格試験は英語を学ぶという目的・手段の一つであればいいだろう。何より重要なのは、「英語を学びたい」という意思だと私は思うのである。



ドイツ語検定

経営学部 島田 了

ドイツ語技能検定試験について

ドイツ語技能検定試験(独検)は、公益財団法人ドイツ語学文学振興会が主催する検定試験で、1992年に始まったものです。当初は、1級、2級、3級、4級で始まりましたが、後に準1級と5級が追加され、より幅広いレベルに対応することになりました。試験は、春季(6月)と秋期(11月)の年2回行なわれています(ただし1級、準1級については秋期のみ、かつ二次試験として口述試験が別日程であります)。

会場については、ほぼ日本全国の主要な都市で用意されていて、名古屋では、現在のところ名古屋大学が会場となっています。受験資格について制限はありません。各級の規準については以下に簡単に説明したいと思います。

各級の規準

5級：初歩的なドイツ語を理解し、日常生活でよく使われる簡単な表現や文が運用できる。

4級：基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現や文を運用できる。

3級：ドイツ語の初級文法全般にわたる知識を前提に、簡単な会話や文章が理解できる。

2級：ドイツの文法や語彙についての十分な知識を前提に、日常生活に必要な会話や社会生活で出会う文章が理解できる。

準1級：ドイツ語圏の国々における生活に対応できる標準的なドイツ語を十分に身につけている。

1級：標準的なドイツ語を不自由なく使え、専門的なテーマに関して書かれた文章を理解し、それについて口頭で意見を述べることができる。(以上、公式ホームページ「独検 online (www.dokken.or.jp/)」より)

勉強の仕方

愛知大学の共通教育でドイツ語の授業を受けている学生であれば、4級以上の合格を目指してください。1年次の秋で4級、1年間の学習が修了した時点で3級あたりがひとつの目標になるでしょう。さらに2年次以上でもドイツ語を履修するなどして、学習を続けた学生であればぜひ2級を目指して勉強してください。また短期語学セミナーに参加した学生や留学を経験した学生はさらに上級の準1級、1級に挑戦してみてください。

試験全体の特徴としては、実際の会話などのコミュニケーション能力に特化したものではなく、基本的な語彙や文法の力を問う問題も多く、大学での授業を意識したものとなっています。勉強する場合には授業で使っている教科書以外に、なるべく多くドイツ語の文章に触れるなどして語彙を増やすことを心がけてください。またすべての級で聞き取り試験が用意されているため、聞き取り試験対策の練習も必要となるでしょう。以上の点を気を付けながら準備するようにしてください。

各級に対応した参考書、問題集は各種出版されていて聞き取り試験にも多くの教材が対応しています。名古屋校舎では図書館やメディアゾーンに、豊橋校舎では3号館ランゲージセンターに資料が用意されていますのでこちらも積極的に利用するようにしてください。

手続き

受験要項は、大学生協または書店で入手することができます。書店での受験要項配布は、春季は3月下旬以降、秋期は8月下旬以降になります。書店にない場合は事務局(連絡先は末尾)へ請求することもできます。また検定料の払い込みも、郵便振替以外に、大学生協または受付書店でおこなうこともできます。詳しくは、要項をご確認ください。

2013年度春季の試験日は6月23日で、受け付けは5月17日で終了しています。2013年度秋期の試験日は11月23日となり、受け付けは9月1日から10月11日までです。受付期間にご注意ください。

申し込みの際、4級を受けようか3級を受けようかと迷っている場合には、4級と3級のふたつの級を組み合わせで1日で受験することもできます、もちろん5級と4級、3級と2級という組み合わせも可能です。受験料も併願の場

合には割引がありますので検討してみてください。

その他検定試験

今回は最も受験しやすいと思われるドイツ語技能検定試験について紹介しました。これ以外にも、オーストリア政府公認ドイツ語能力試験や、ゲーテ・インスティトゥートによる各種の検定試験があります。これらの資格はドイツをはじめ世界中で広く認められるものです。これらの資格については複雑なためここで簡単に説明することはできませんが、もしこれらの試験にも関心がある場合は、一度ドイツ語担当の教員にお問い合わせください。

ドイツ語検定に関する問い合わせ先

・独検事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷
5-29-12-1006 電話 03(3813)0596 土日祝休
公式ホームページ「独検 online (www.dokken.or.jp/)

ドイツ語検定受験体験記

国際コミュニケーション学部2年
中島 光一

伝統的な石造り、木造建築の建物が多く混在し軒を連ねる住宅地、窓先にはなんでもない花瓶に花が挿してある。そして石畳のデコボコした道、見上げてみれば空が広い。電線がないんだ。少し道を入ると、またあのおっさんが昼間からビールを飲んで、ご機嫌にご鼠耳クラブの応援歌を口ずさんでる。これは私が持っているドイツの街並みのイメージです。私はその街並み中、時代錯誤のデコボコ道の上を自転車に乗って旅したいという夢があり、ドイツ語を第二言語として選択しました。

ドイツ語検定（以下独検）はそんなドイツ語の自身の成熟具合を図るために利用しました。私が独検を受験するにあたって、最初にしたことは書店で検定本を読み漁り、独検の対策を練りました。そして思ったことは、大学の教科書でほとんどのことは足りるということです。日常の会話表現、イディオムはもちろん、文法が單元ごとに例文がいくつか書かれているので、教科書をしっかりやれば口語的に、文語的にドイツ語を理解することができます。しかし、教科書だけでは独検の語彙範囲を網羅するのは難しいと思うので、ここは市販の単語帳を買うことをお勧めいたします。

単純作業というのは、非常につまらないし、飽きてしまう。なので、日常にどれだけドイツ語を昇華できるか、どれだけ楽しくやれるかの2点に重点を置いてやっていました。例えば、通学中。車のナンバープレートを見て数字をドイツ語でとっさに言えるか、また、今自分は何をしているのか（もちろんこの問いの投げかけもドイツ語で！）ドイツ語で答えてみるなど楽しみながらやっていました。

私にとって検定試験はあくまで通過点であり、ゴールではありません。私のゴールは強い夢です。ゴールまでの道のりは紆余曲折、いろんな道があると思います。時に険しくもあるのかと。しかし強い目標を持てば、どんな道であっても乗り越えがえのある道になると思います。独検のその先へ。Viel Spaß!!

